



1学期も折り返し地点を過ぎ、1学期後半となりました。梅雨入りの声ももうすぐ聞こえてきそうです。運動会、新体力テストも終わり、今はじっくりと学習に取り組むようスイッチの切り替えをしています。

梅雨に入ると、蒸し暑い上に外遊びが出来ない日も増えるので、少し気分もイライラしがちですが、そんな時こそ元気で爽やかな姿、言動を広げていきたいですね。

あったかひとコマ①

5月は、児童会を中心に「ふわふわことばで虹をつくろう」キャンペーンを行いました。まだ、このキャンペーンは、5月で終了せず、継続しています。

相手意識をもつことは、学校生活はもちろん社会生活でも大切です。



ふわふわことばの虹です。「ありがとう」「いいよ」「すごいね」など、いろいろな言葉が並んでいます。その中に「ごめんね」もいくらかありました。「ごめんね」も素直に心から謝ることでふわふわ言葉に変身しますね。

この写真がなぜ「あったかひとコマ」か分かるでしょうか？

朝、西門側の児童が全員登校し終わると、6年生が門を閉めてくれるのですが、私が地域の方と話をしていて、中に入るのが少し遅れる時は、そのまま開けておくのではなく、ほんの少し開けてくれています。「素敵な気遣いだな。」と、気持ちのいい朝のスタートでした。



朝、登校後、2年生の女の子が花を持っていたので、「きれいな花だね。この花の名前なんだったっけ？」と言うと、「何だったか・・・あっ、思い出した。シラン（紫蘭）です。」と、返してくれました。そして、「シランと言ってもね、知らんのシランじゃないよ。優しいほうのシランよ。」と・・・表現の仕方がとてもかわいらしくて、ほっこりしました。



体罰、セクシュアル・ハラスメント 相談窓口についてのお知らせ

油木小学校では、相談窓口を教頭、養護教諭としています。児童への体罰やセクシュアル・ハラスメントに関する相談がありましたら、遠慮なくご相談ください。

また、「いじめ」についても、未然防止・早期解決に努めます。お気づき等、いつでもご連絡ください。

(TEL 82-0926)

7月のおもな予定

- 1日(月) 街頭指導
- 2日(火) 避難訓練(不審者対応) 巡回演奏会
- 3日(水) 委員会 第2回学校運営協議会
- 9日(火) 集金日
- 10日(水) 読み語り(ゆきんこ・地域ボランティア)
- 11日(木) スクールカウンセラー(午前)
- 17日(水) 街頭指導 平和学習
- 19日(金) 終業式 防犯教室 神石高原ランチ
- 22日(月) 個人懇談
- 夏休み水泳指導(予定) 7月24・26・29・31日・8月2日
- 夏休みプール開放: 7月23・25・30日・8月5日



保・小合同運動会 運動会スローガン 心を一つに全力を出し切ろう!

5月18日 晴天に恵まれた運動会本番。保護者の皆様や来賓の皆様、たくさんの方の応援を受けながら演技や競技に臨んだ子どもたち。この日まで一生懸命練習してきた成果を一杯発揮することができました。

油木小学校の伝統の「油木っ子よさこいソーラン」では、6年生が1年生に踊り方を教えました。先輩達の踊りを見ながら、一生懸命に踊る後輩達の姿に引き継がれる伝統を感じました。

今年で2回目になる応援合戦。それぞれのチームで高学年を中心に、自分たちに足りないところは何かを考えながら本番直前まで練習をしてきました。学年の枠を超えてまとまるためには、時間もかかり大変さもありますが、全員で1つになり、やりきる楽しさや喜びを感じることができました。

力を出して最後まで頑張る、友達と協力する、応援する、みんなで楽しむ...練習から本番までの一つの取組が子どもたちの成長につながっていていることを感じます。

油木っ子よさこいソーラン 「油木の森の物語」



運動会のオープニングのよさこいソーラン。1年生も6年生に教えてもらい踊りました。これからも伝統をつないでいきます。

運動会、最後の競技。全力で走る姿は感動的です。各チームで走順を考えました。高学年の力強い走りやバトンパスはさすがです!

全校リレー



低・中・高学年で分かれての競技はどれも楽しく、笑顔いっぱい。

全校競技(四色旗・綱引き)



団体競技



チームで力を合わせて、競う団体競技。四色旗では、みんなの応援の声も力となりました。チームで力を合わせた綱引き。特別にあった「子ども対大人」の勝負は...大人の勝ちでした。

4年生以上は係の仕事もし、運動会を支えてくれました。ありがとう。

係の仕事



高学年を中心に動きや応援歌を考えた応援合戦。一生懸命に声を出す、こいいます。

応援合戦



みんなと高まろう! 相手を思いやろう!

6月7日(金) JFE 駅伝チームの現役選手・スタッフ、人権擁護委員、法務局の方にお越しいただき、5・6年生が「スポーツ人権教室」を行いました。選手と一緒にスポーツを体験したり、体験談等を聞いたりすることを通して、スポーツの中で育つ助け合いや思いやりの心、みんなで高まろうとする気持ちを体得することを目的としています。

前半は、4つのチームに分かれ、選手の方から走る時の腕や足の動かし方やたすきの渡し方を学びました。たすきは、相手が受け取りやすいように相手のことを考えた渡し方をします。最後は、たすきを使って、児童・選手混合のチーム対抗リレー。チームのメンバーを一生懸命に応援する姿や走り終わったメンバーとハイタッチをする姿もあり、チームとしてのつながりを感じる瞬間でした。

後半は、児童からの質問コーナー。「目標を定め、目標に向けて努力することが大切。うまくいかないときも、くさらず、目標に向けて練習すること。」「基礎をしっかりと。継続することが大事。」「体が一番。食べる。寝る。私生活から気をつけている。」など、選手の皆さんは一つ一つの質問に丁寧に答えてくださいました。

選手の方と共に走り、体験談を聞くことを通して、走る楽しさや相手への思いやりの心を体感した貴重な時間でした。ありがとうございました。

